

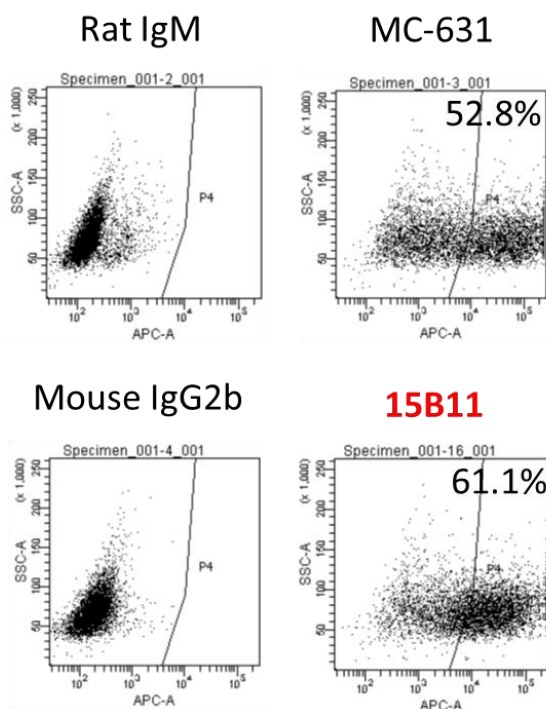
SSEA-3 (stage specific embryonic antigen 3) はスフィンゴ糖脂質の一種で、Muse (Multilineage-differentiating Stress Enduring) 細胞を始め、ヒトEC (Embryonic carcinoma) 細胞、ES (Embryonic stem) 細胞、iPS (induced pluripotent stem) 細胞、などの細胞表面に局在しており、多能性/胚性マーカーとして用いられています。

中でも、Muse細胞は多能性幹細胞であり、損傷部位に選択的に集積・生着し、その組織特異的な細胞に分化することで、損傷を受けた組織の構造や機能を修復します。

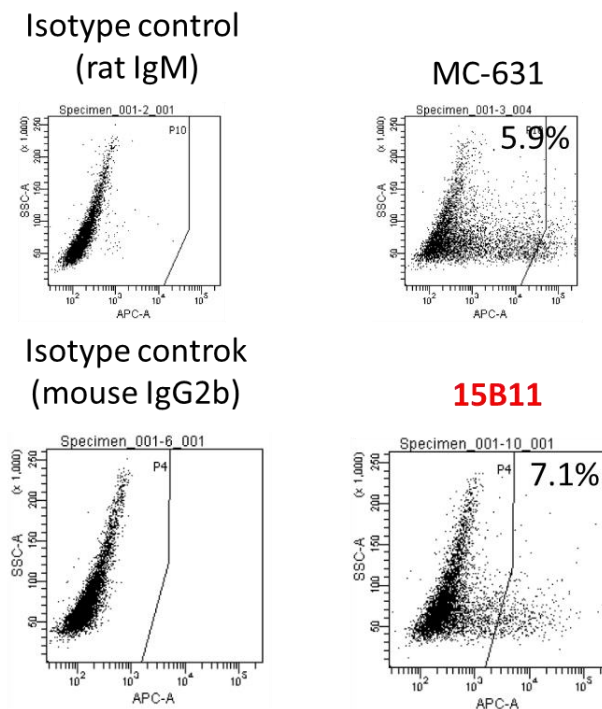
SSEA-3と間葉系マーカーCD105の二重陽性細胞として組織や間葉系の培養細胞から単離可能です。

Anti-SSEA-3(15B11) Mouse IgG MoAbは、SSEA-3に特異的に反応する世界で初めてのIgGサブクラス(IgG2b)のモノクローナル抗体です。

NTERA-2(ヒト多能性胎生期癌)細胞を用いた SSEA-3陽性細胞の検出



ヒト間葉系幹細胞を用いた SSEA-3陽性細胞の検出



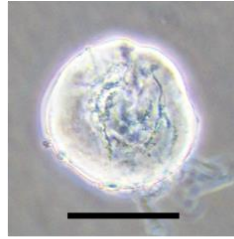
既存抗体(MC-631)と同程度の陽性率を示した

データは東北大学大学院医学研究科 細胞組織学分野よりご提供いただきました。

製品コード	検出対象	製品名	容量	価格 (税別)	アプリケーション		
					FACS	IHC	IF
10431	H/M	Anti-SSEA-3 (15B11) Mouse IgG MoAb	100µg	68,000円	○	○	○
			10µg	18,000円			

H:Human, M:Mouse

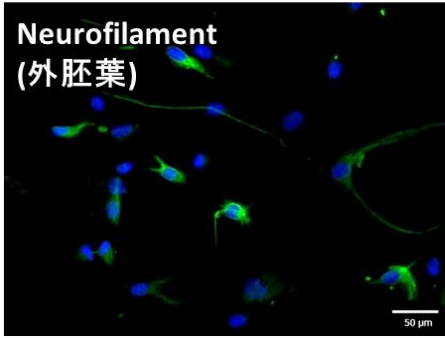
15B11陽性のシングルセルを浮遊培養して得られたセルクラスター（細胞塊）



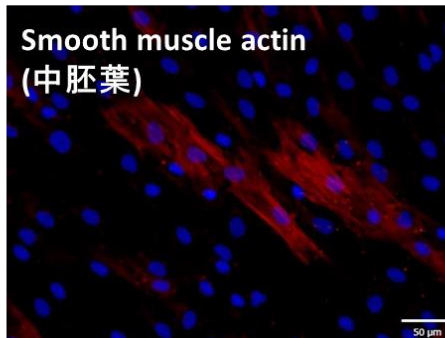
Bar: 50 μm

ゼラチンコートディッシュで10日間接着培養すると自発的に三胚葉分化を示した

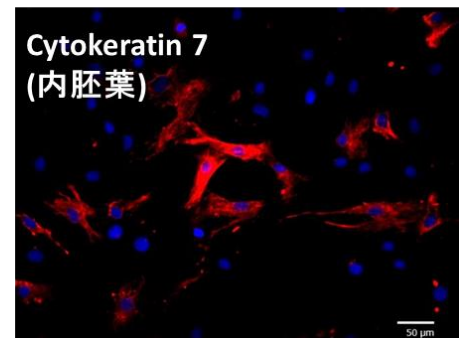
Neurofilament
(外胚葉)



Smooth muscle actin
(中胚葉)



Cytokeratin 7
(内胚葉)



データは東北大学大学院医学研究科 細胞組織学分野よりご提供いただきました。

参考文献：

○Kuroda et al., [Unique multipotent cells in adult human mesenchymal cell populations.](#) Proc Natl Acad Sci U S A. 2010 May 11;107(19):8639–43.

○Wakao et al., [Multilineage-differentiating stress-enduring \(Muse\) cells are a primary source of induced pluripotent stem cells in human fibroblasts.](#) Proc Natl Acad Sci U S A. 2011 Jun 14;108(24):9875–80.

○Kuroda et al., [Isolation, culture and evaluation of multilineage-differentiating stress-enduring \(Muse\) cells.](#) Nat Protoc. 2013;8(7):1391–415.

取扱い販売代理店